



Fiservはコアバンキングエンジンのドキュメンテーションに、FrescheのX-Analysisを使用します

X-Analysisはソフトウェアの変更と同時にドキュメントを最新化することにより、開発、保守の品質と即時性を高めました。



X-Analysisの主な機能

- 自動生成されたグラフィカルドキュメンテーション
- RPG/COBOLのビジネスルールの抽出
- 強力な影響分析
- 設計、品質、そして複雑なメトリクス
- RPG/COBOL/SYNONプログラムからのリレーショナルデータモデルの抽出
- RPG/COBOL/SYNONプログラムとデータベースの自動化されたコンパクション

背景

Fiserv CBS Worldwideはフォーチュン500企業であるFiserv, Inc. (Nasdaq: FISV)の一員で、2013年度に48億ドルの総収益を上げ、世界中で14,500の顧客にサービスを提供しています。Fiserv CBS Worldwideは、ヨーロッパ、アジア太平洋、ラテンアメリカ、カリブ海、カナダ、そしてアメリカにある小売金融機関、消費者金融、そして信用組合に対して、エンドツーエンドでビジネスおよびテクノロジーソリューションを提供しています。また、アメリカ、イギリス、ポーランド、シンガポール、オーストラリア、中国、インドネシア、コロンビア、コスタリカにある支社を通して、ほぼ300もの金融機関に対し、コアバンキングからマルチチャネルの顧客のコンタクトやデータウェアハウスなど、全てのライフサイクルを管理する統合化されたソリューションを提供しています。

最初にFiservがFrescheのX-Analysisのドキュメンテーションツールに出会ったのは、ある顧客と働いているときでした。そしてツールの柔軟性、使いやすさ、IBM iマーケットでの評価の高さに感銘を受けました。Fiservがコアバンキングエンジンのドキュメンテーションツールの採用を決断しようとしたとき、X-Analysisは約300もの金融機関で、勘定系や情報系の開発で利用されていました。そのため、X-Analysisの採用は論理的な選択であったと、Fiservのマーケティングとビジネス戦略部門のCarol Cowen副部門長は述べています。

挑戦

Fiserv Incは、小売金融機関、消費者金融、そして信用組合におけるエンドツーエンドビジネスとテクノロジーソリューションにおいて、先導的なグローバルプロバイダーです。テクノロジーの発達により、静的なドキュメンテーションのプロセスが重荷になってきており、包括的で柔軟なドキュメンテーションの必要性が高まりました。





「新しい機能がコードに追加されると、ドキュメンテーションはすぐに時代遅れとなります。FrescheのX-Analysisを利用することにより、問題を解決する為に、ソフトウェアに変更を加えると同時にドキュメントを最新化することができます。これにより、開発とサポートにおいて品質と即時性を高めることができました。」

- Malcolm Sharp
テクニカルプログラマー
Fiserv.

「FrescheのサポートチームとFiservの関係性は良好です。Frescheは質問や提案に対してとても寛容であり、Fiservの要望するツールの修正やシステムの変更に対応してくれます。」

- Rohit Patel
iSeries技術部門
副部門長

ソリューション

FiservのRPGコードはドキュメント化され、最新の状態がX-Analysisレポジトリに格納されるので、障害時の対応や機能の追加がより簡単になりました。X-Analysisは高度な分析とドキュメントの相互参照機能が統合化された製品です。これによりIBM iアプリケーションの設計情報の収集、分析、ドキュメント化を行うのに理想的なツールになりました。ツールの利点として、データモデリングや構造化されたソースコードのビュー、アプリケーションの細分化、プロジェクトドキュメントウィザード、データ分析、そしてビジネスルールのロジック分析などが挙げられます。FiservのプログラマーであるMalcolm Sharpは、ツールの使いやすさと、非常にインタラクティブでグラフィカルダイアグラムに感銘を受けました。というのも、IBM iプログラマーとプログラミングの知識がない人のどちらも、このツールを使用することができるからです。この特徴は、X-Analysisを他のプログラマー向けのツールや標準的なIBM iの機能と差別化することができます。加えて、X-Analysisは巨大なシステムも正確にドキュメント化することができます。また、X-AnalysisはWDS Sc(RDi)やEclipseベースの製品のプラグインとして使用できます。

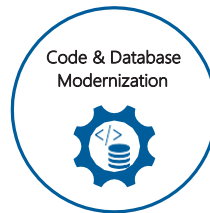
結果

アプリケーションのRPGコードがドキュメント化され、最新の状態がX-Analysisのレポジトリに格納されるので、障害時の対応や機能の追加がより簡単になりました。「FrescheのサポートチームとのFiservの関係性もより自然になりました。」と、FiservのiSeries技術部門の副部門長のRohit Patelは述べています。「Frescheは質問や提案に対してとても寛容です。Fiservが要望するツールの修正やシステムの変更に対しても、柔軟に対応してくれます。Frescheは私たちのために一生懸命力になりたいと言っていました。」とSharpは付け加えています。

X-Analysisを利用することにより、Fiservがコアバンキングアプリケーションを理解し、機能拡張していくことの生産性を高めることができました。そして、現在はFiservの開発プロセスの標準となっています。X-Analysisを使用することにより、開発期間と問題の解決が早まり、価値のある技術的なドキュメンテーションを作成することが出来ました。「FiservでX-Analysisの使用したことは素晴らしい成功事例となりました。」とCarol Cowenはコメントしています。

Fresche Solutionsについて

RPG, COBOL, CA 2E
SynonとJavaアプリケーションを稼働させている企業は、Fresche Solutionsの包括的かつ自動化されたソリューションにより、IBM iを最適化し、Web、モバイル、クラウド、そしてAIソリューションの利点をIBM iで生かせるよう、デジタルトランスフォーメーションを行います。私たちのソリューションポートフォリオは次に記載されたものです。



© 2018 Fresche Solutions
www.freschesolutions.com | info@freschesolutions.com
Worldwide: 1-800-361-6782



GR Solutions

ジーアールソリューションズ株式会社
https://www.gr-sol.co.jp/
x-analysis@ml.gr-sol.co.jp

